

安全で住みよい
まちづくり

防災への意識改革

Vol.297

● 消防団の活動

消防団員は火災発生時の消火活動や大規模災害時の救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導などを行います。団員は、そのような活動に必要な知識や技術を習得するため、さまざまな訓練を行っています。今回は、その様子を一部紹介します。

● 水上安全法等講習会・ボート訓練

水の事故が多い夏場に向けて、7月に水上安全法等講習会に参加し、心肺蘇生法や溺者救助法、水の事故が発生した際の救助方法などを学びました。大規模災害対策の講習もあり、活動内容を再認識しました。

また、草木地区の下芳池でボート訓練を行い、半田消防署阿久比支署の消防士からボートのこぎ方や水上での救助方法などを学びました。その後、本番を想定し、実際に水に浸かった団員を救助する訓練も行いました。



ボート訓練の様子

● 町防災訓練

8月には町防災訓練に参加しました。各地域の公民館や病院、住宅密集地などの巡視経路を確認しながら、予想される被害状況を本部に無線で報告する訓練を行いました。

また、半田消防署阿久比支署からホースを延ばし、阿久比中学校の西側に放水する長距離放水訓練も行いました。長距離放水は初めての試みでしたが、各団員同士無線を使って連携を図り、無事に放水することができました。

● 防火教室

8月15日号で紹介した女性団員が準備を進めてきた「防火教室」が、9月にほくぶ幼稚園で初めて行われました。今後も5歳児がいる園を回って実施していく予定です。



防火教室の様子

● 実戦訓練

10月には、実戦訓練を行いました。この訓練では草木地区の下芳池でホースの長距離延長と放水を行いました。

一方、女性団員はミニ消防車に積載された小型ポンプを使用しての放水訓練や規律訓練を行いました。

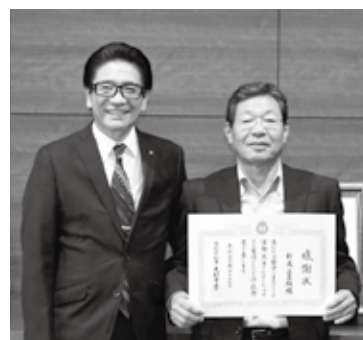


放水訓練(女性団員)の様子

愛知県知事から感謝状

10月17日に開催された「安全なまちづくり愛知県民大会」で、地区の自主防犯パトロールの活動や東部コミュニティ自主防犯パトロール隊立ち上げに携わった新美三喜雄さん(宮津)に「安全なまちづくり功労愛知県知事感謝状」が贈られました。

町長に報告に訪れた新美さんは「感謝状は地区に贈られたものだと思います。これからも地区の皆さんが、安心して暮らせるように活動を続けたいです」と話しました。



防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、
(48) 7030で確認してください。
最新のメッセージを聞くことができます。

防災交通課 **(48) 1111 (内1210)**